

EMS

English for Medical Science

シリーズ責任者：英語 教授 成田 早苗

1. シリーズ概要・学習内容

2年次の英語は、CLIL (Content and Language Integrated Learning: 内容と言語を統合した学習) を基盤に、Academic English と Medical Terminology の2分野で構成される。

Academic English では、医学英語運用における4技能(語彙、読解、コミュニケーション、作文) を網羅する。Medical Terminology では、1年次に引き続き、人体の構造と機能に関する内容を扱いながら、医学専門用語の発音及び定義を学習する。

2. 到達目標

- 1) 医学及び科学用語を正しく定義し、発音し、且つ書くことができる。
- 2) 医学及び科学用語を英文読解において活用することができる。
- 3) 臨床現場で使われる基本表現を適切に使うことができる。
- 4) 医師と患者の診察での会話を元に、症例報告を英語で書くことができる。

3. 学習上の注意点

2分野とも、授業に出席するあたり事前学習が必須となり、自学で行う内容もある(授業中に詳細に扱わない)。初回授業時に配布される Class Schedule に従い、テキストの指定箇所の予習、E-learning コース(WebClass)に提示された課題(事前学習及び自学)を行うこと。事前学習内容は、Quiz(小テスト)を行い確認する。また、2分野とも随時、課題の発表及び提出がある。尚、各授業内容は、本シラバスの記載内容から変更する場合もあるので、初回授業時に配布される Class Schedule に従うこと。

4. 教科書・参考書

教科書：*The Human Body in Health and Illness 6th Edition* (出版社 Elsevier)

The Human Body in Health and Illness 6th Edition: Study Guide (同上)

総合医学英語テキスト Step1 (出版社 メジカルビュー社)

プリント配布物

5. 成績評価

評価項目	実施回数	評価割合	備考
期末試験	2	(35%)	前後期シリーズ期末試験期間中に実施
Listening Test	2	(35%)	前後期、最終日の授業時間内に実施
随時試験	授業内容に準ずる	(30%)	授業中の Quiz (事前学習内容確認、その他) WebClass を用いた Quiz (事前学習／自学に相当)
課題発表／提出	授業内容に準ずる		Medical Terminology 及び Academic English での課題発表及び提出
Extra points	授業内容に準ずる	(最大 5%)	Medical Terminology 及び Academic English でのクラス内活動及び WebClass を用いた学習

※前後期の再試験対象者は、期末試験と Listening Test を併せて算出した点数を基にして決定する。(詳細は、4月の初回授業時に説明する)

※学年末再試験は実施しない。

オフィスアワー

所属	役職	氏名	時間	場所	連絡先
英語	教授	成田 早苗	毎月曜日 16:00 - 18:00	教育棟 3階 成田教授室	4846 (内線) s2narita (メール)
英語	准教授	内藤 麻緒	毎月曜日 16:00 - 18:00	教育棟 3階 内藤研究室	m2naito (メール)

メールアドレスは @marianna-u.ac.jp が省略